

1 職員の状況等について

問1 貴事業所が運営しているサービスの種別をお答えください。

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 訪問系 | 2. 施設系（特養(地密含む)・老健) |
| 3. 施設系（住宅型有料老人ホーム・サ高住） | 4. 通所系 |
| 5. 小規模多機能型居宅介護 | 6. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 7. 居住系（グループホーム・特定施設(地密含む)） | 8. 居宅介護支援事業所 |
| 9. その他（ ） | |

問2 事業所の職員数（正規・非正規・男女）をご記入ください。

	男性	女性
正規職員	人	人
非正規職員	人	人
うち派遣職員	人	人
合計	人	人

※ 正規職員は、雇用している労働者で労働時間に関係なく雇用期間の定めのない者とし、非正規職員は、正規職員以外の労働者（契約、嘱託、パート職員など）として記入してください。

問3 貴事業所の全ての職員の年齢構成及び在職年数構成をご記入ください。

年代	人数	在職年数	人数
20歳代以下	人	1年未満	人
30歳代	人	1年以上3年未満	人
40歳代	人	3年以上5年未満	人
50歳代	人	5年以上10年未満	人
60歳代以上	人	10年以上	人

問4 下記の表に該当する職種の人数と過不足状況を御記入ください。

職種区分	雇用形態	配置人数 (在籍者数)	配置希望 人数	過不足状況					該当 職種 なし
				かなり 不足	不足	やや 不足	適当	過剰	
1. 訪問介護員	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
2. サービス提供責任者	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
3. 介護職員	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
4. 看護職員	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						

(沖縄市介護人材調査)

職種区分	雇用形態	配置人数 (在籍者数)	配置希望 人数	過不足状況					該当 職種 なし
				かなり 不足	不足	やや 不足	適当	過剰	
5. 生活相談員、支援相談員	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
6. 介護支援専門員、計画作成担当者	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
7. 機能訓練指導員 (PT・OT・ST等)	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
8. その他の職員 (医師、管理者、事務職員など)	正規職員	人	人	1	2	3	4	5	6
	非正規職員	人	人						
全体		—	—	1	2	3	4	5	—

※ 事業所の在籍者数は、常勤換算ではなく、実人数を記入してください。

※ 配置希望人数は、現在の定員数で安定的なケア及び運営に必要な人数（フルタイムで計算）を指します。

※ 兼務している職員は、主として従事している仕事（職種）にのみ記入してください。サービス提供責任者と訪問介護員を兼務している場合、サービス提供責任者の欄に記入し、訪問介護員の欄には記入しないでください。

※ 介護職員とは、訪問介護以外の介護事業所で働き、直接介護を行う人をいいます。

問5 問4で「かなり不足、不足、やや不足」をつけた職種がある場合、その理由に該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 採用が困難である(募集しても応募がない) | 2. 離職率が高い(定着率が低い) |
| 3. 事業拡大によって必要人数が増大した | 4. 経営状況が厳しく雇用ができない |
| 5. 他の介護施設や事業者が増加している | 6. 介護業界のマイナスイメージがある |
| 7. 他業種と比較して賃金水準が低い | 8. 他業種と比較して福利厚生が不十分 |
| 9. 介護を志す若者（学生）が減少している | 10. 土日・シフト勤務等の不規則な勤務がある |
| 11. その他() | |

問6 今まで、人員不足を原因にサービス提供を断ったことがありますか。

- 断ったことはないし、今後も断るつもりはない
- 断ったことはないが、今後、断る可能性がある
- 断ったことがある（施設系サービスで、整備後に定員の受け入れができなかった場合を含む）

問7 2022年3月1日～2023年2月28日の採用者数、離職者数等を記入してください。

職種区分	雇用形態	採用者数		離職者の勤務年数			
			内、市外からの転入者	離職者数	1年未満の人	1年以上3年未満の人	3年以上の人
1. 訪問介護員	正規職員	人	人	人	人	人	人
	非正規職員	人	人	人	人	人	人
2. サービス提供責任者	正規職員	人	人	人	人	人	人
	非正規職員	人	人	人	人	人	人

(沖縄市介護人材調査)

職種区分	雇用形態	採用者数		離職者数	離職者の勤務年数		
			内、市外からの転入者		1年未満の人	1年以上3年未満の人	3年以上の人
3. 介護職員	正規職員	人	人	人	人	人	人
	非正規職員	人	人	人	人	人	人
4. 上記以外の人	正規職員	人	人	人	人	人	人
	非正規職員	人	人	人	人	人	人

※ 離職者には、同一法人内の転出入者、産休・育児休暇取得中の人を除きます。

問8 貴事業所が認識している離職の主な理由をお答えください。(上位3つを選択)

1. 給与面の待遇がよい
2. 業務量が多い(職員数に対して仕事が多い)
3. 精神的・体力的に続かない
4. 休みがとれない
5. 人間関係の問題
6. 経営理念・施設方針に合わない
7. 介護の仕事に魅力がない
8. 家庭の事情(結婚、出産、育児、介護等)
9. 解雇、契約期間満了(定年を含む)
10. 病気、怪我
11. その他 ()
12. 離職者はいない

問9 沖縄市が実施している下記施策についてご記入ください。

問9-1 介護職員初任者研修等受講費用助成事業※をご存じですか。

※ 介護職員初任者研修及び介護福祉士実務者研修にかかる受講費用を(最大5万円)助成する事業

1. 知っている
2. 知らない

問9-2 介護職員初任者研修等受講費用助成事業は効果があると思いますか。

1. 効果がある
2. 効果はない
3. 分からない
4. 直接事業に関係がない

↳ 問9-7にもご記入ください

問9-3 市内介護施設等就職支援事業(就職説明会・職場体験)※をご存じですか。

※ 市内介護施設等が出展事業者として参加する就職説明会及び求職者の職場体験。

1. 知っている
2. 知らない

問9-4 市内介護施設等就職支援事業(就職説明会)は効果があると思いますか。

1. 効果がある
2. 効果はない
3. 分からない
4. 直接事業に関係がない

↳ 問9-7にもご記入ください

問9-5 市内介護施設等就職支援事業(研修会・セミナー)※をご存じですか。

※ 市内介護施設等の雇用主及び従事者を対象とする研修会。

※ 高校生を対象に介護の魅力普及セミナー。

1. 知っている
2. 知らない

問9-6 市内介護施設等就職支援事業(研修会・セミナー)は効果があると思いますか。

1. 効果がある 2. 効果はない 3. 分からない 4. 直接事業に関係がない

└─▶ 問9-7にもご記入ください

問9-7 問9-2・4・6で「2. 効果はない」と答えた場合、その理由を教えてください。また、代替策があればご提案ください。

問10 貴事業所は介護人材を確保・育成するために、どのようなことに取り組んでいますか。(複数回答可)

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1. 介護技術等に関する研修 | 2. 事業所のイメージアップ (PR等) |
| 3. 賃金水準の向上 | 4. 勤務条件・職場環境の改善 |
| 5. 福利厚生の改善・充実 | 6. 外国人介護人材の活用 |
| 7. 派遣職員の採用 | 8. ハローワーク等での求人 |
| 9. 介護ロボットの導入 | 10. ICT機器の導入 (見守りセンサー、ケアプランAI等) |
| 11. その他 (|) |
| 12. 特に取組をしていない | |

問11 貴事業所は介護人材を確保・育成するために、今後どのようなことに取り組みたいと考えていますか。(3つまで回答可)

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. 介護技術等に関する研修 | 2. 事業所のイメージアップ (PR等) |
| 3. 賃金水準の向上 | 4. 勤務条件・職場環境の改善 |
| 5. 福利厚生の改善・充実 | 6. 外国人介護人材の活用 |
| 7. 派遣職員の採用 | 8. ハローワーク等での求人 |
| 9. 介護ロボットの導入 | 10. ICT機器の導入 (見守りセンサー、ケアプランAI等) |
| 11. その他 (|) |
| 12. 特に取組は考えていない | |

2 外国人介護職員の採用について

問12 貴事業所における、外国人介護職員の受け入れ状況についてお答えください。(1つに○)

1. 現在受け入れしており、今後も受け入れを検討している → 問13へ
2. 受け入れた経験がないが、受け入れを検討している → 問14へ
3. 受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない → 問16へ
4. 受け入れた経験があるが、今後は受け入れを検討していない → 問13へ
5. その他 ()

問13 問12で「1」または「4」に○をつけた事業所にうかがいます。

問13-1 外国人介護職員の人数と、その在留資格の内訳を教えてください。「4」をつけている場合は、雇用時点で取得していた資格をお答えください。

在留資格等	人数
1. EPA（経済連携協定）による受け入れ	人
2. 在留資格「介護」	人
3. 技能実習生（介護職種）	人
4. 在留資格「特定技能1号」	人
5. 外国人留学生	人
6. 身分に基づく在留者（定住者（主に日系人）、永住者、日本人の配偶者等）	人
7. その他 ()	人

問13-2 外国人介護職員の国籍別の内訳を教えてください。

国	人数	国	人数
1. ベトナム	人	6. ミャンマー	人
2. フィリピン	人	7. モンゴル	人
3. タイ	人	8. カンボジア	人
4. インドネシア	人	9. スリランカ	人
5. インド	人	10. その他 ()	人

問13-3 外国人介護職員の期間従事の内訳を教えてください。

1. 1年未満	人	4. 3年以上5年未満	人
2. 1年以上2年未満	人	5. 5年以上	人
3. 2年以上3年未満	人	6. 期間不明	人

(沖縄市介護人材調査)

問13-4 外国人介護職員に対する日本人職員の反応はいかがです(でした)か。

1. 好意的に受け止めている職員が多い
2. 好意的に受け止めている職員が少ない
3. どちらとも言えない

問13-5 外国人介護職員に対するサービス利用者の反応はいかがです(でした)か。

1. 好意的に受け止めている利用者が多い
2. 好意的に受け止めている利用者が少ない
3. どちらとも言えない

問14 外国人介護職員の受け入れを検討するのにあたり、課題となっている(と思われる)ことをお答えください。(複数選択可能)

問14-1 受け入れに関する課題

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 制度に関する知識不足 | 2. 受け入れにあたっての手続き・方法 |
| 3. 受け入れにあたっての費用 | 4. 受け入れにあたっての情報の入手 |
| 5. 複数の事業所と情報共有を行う場が無い | 6. 求める人材像等とのマッチング |
| 7. その他() | |
| 8. 特になし | |

問14-2 受け入れ後の体制に関する課題

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 日本語のコミュニケーション能力 | 2. 文化・生活習慣の違い |
| 3. 介護の考え方・技術等 | 4. 緊急時の判断や対応 |
| 5. 外国人職員への指導等による日本人職員の負担 | 6. 外国人からの接遇による利用者の反応 |
| 7. 日本人職員からの不満 | |
| 8. その他() | |
| 9. 特になし | |

問15 外国人介護人材確保に関して、日本語学習支援や住まいの確保など、特に支援していることがあれば御記入ください。

3 沖縄市が実施する事業等について

問16 介護人材確保対策について、沖縄市に対する御意見・要望等がありましたらご自由に御記入ください。

質問は以上で終わりです。
御協力ありがとうございました。